

ガレキ・伐採木の管理状況(2014. 8.31時点)

保管場所	エリア境界 空間線量率 (mSv/h)	種類	保管方法	保管量*1		前回報告比*2 (2014.7.31)		変動理由*3	エリア 占有率
固体廃棄物貯蔵庫	0.03	ガレキ	容器	4,700	m ³	+200	m ³	①	39%
A:敷地北側	0.50	ガレキ	仮設保管設備	2,500	m ³	+100	m ³	①③	35%
C:敷地北側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	40,000	m ³	+1,500	m ³	②③④	71%
D:敷地北側	0.01	ガレキ	シート養生	2,600	m ³	0	m ³	—	88%
E:敷地北側	0.02	ガレキ	シート養生	4,200	m ³	-200	m ³	⑤	59%
F:敷地北側	0.01	ガレキ	容器	600	m ³	0	m ³	—	99%
			屋外集積	100未満	m ³	微増	m ³	—	1%
J:敷地南側	0.03	ガレキ	屋外集積	4,700	m ³	0	m ³	—	98%
L:敷地北側	0.01未満	ガレキ	覆土式一時保管施設	8,000	m ³	0	m ³	—	100%
O:敷地南西側	0.03	ガレキ	屋外集積	17,600	m ³	+1,400	m ³	②③④	64%
Q:敷地西側	0.12	ガレキ	容器	5,700	m ³	0	m ³	—	93%
U:敷地南側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	700	m ³	0	m ³	—	100%
W:敷地西側	0.04	ガレキ	シート養生	19,800	m ³	+800	m ³	⑥	68%
合計(ガレキ)				111,200	m ³	+3,700	m ³	—	65%
G:敷地北側	0.01未満	伐採木	伐採木一時保管槽	7,300	m ³	0	m ³	—	27%
H:敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	13,600	m ³	+800	m ³	②	77%
I:敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	10,500	m ³	0	m ³	—	100%
M:敷地西側	0.01未満	伐採木	屋外集積	37,500	m ³	+900	m ³	④	83%
T:敷地南側	0.01	伐採木	伐採木一時保管槽	10,100	m ³	0	m ³	—	44%
V:敷地西側	0.02	伐採木	屋外集積	0	m ³	0	m ³	—	0%
合計(伐採木)				79,000	m ³	+1,700	m ³	—	57%

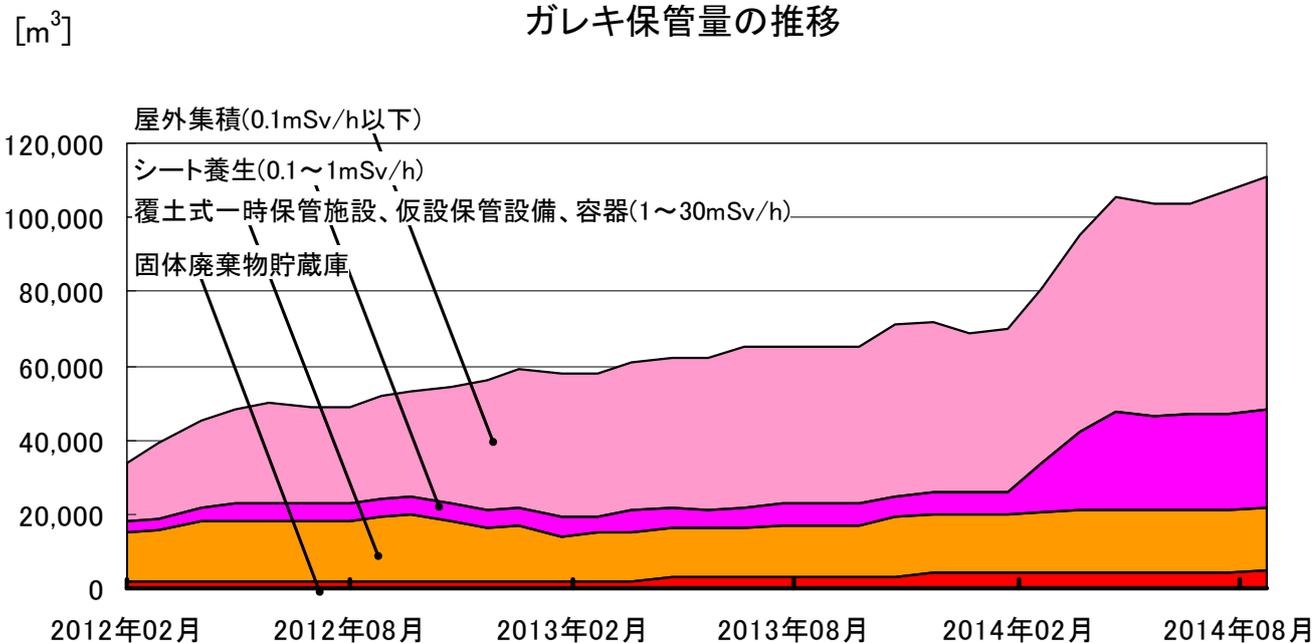
※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。
 ※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。
 ※3 主な変動理由: ①3号建屋瓦礫撤去関連工事 ②タンク設置関連工事 ③凍土遮水壁設置関連工事
 ④多核種除去設備増設関連工事 ⑤エリア内の保管物整理 ⑥斜面安定対策関連工事 等

水処理二次廃棄物の管理状況(2014. 9.23時点)

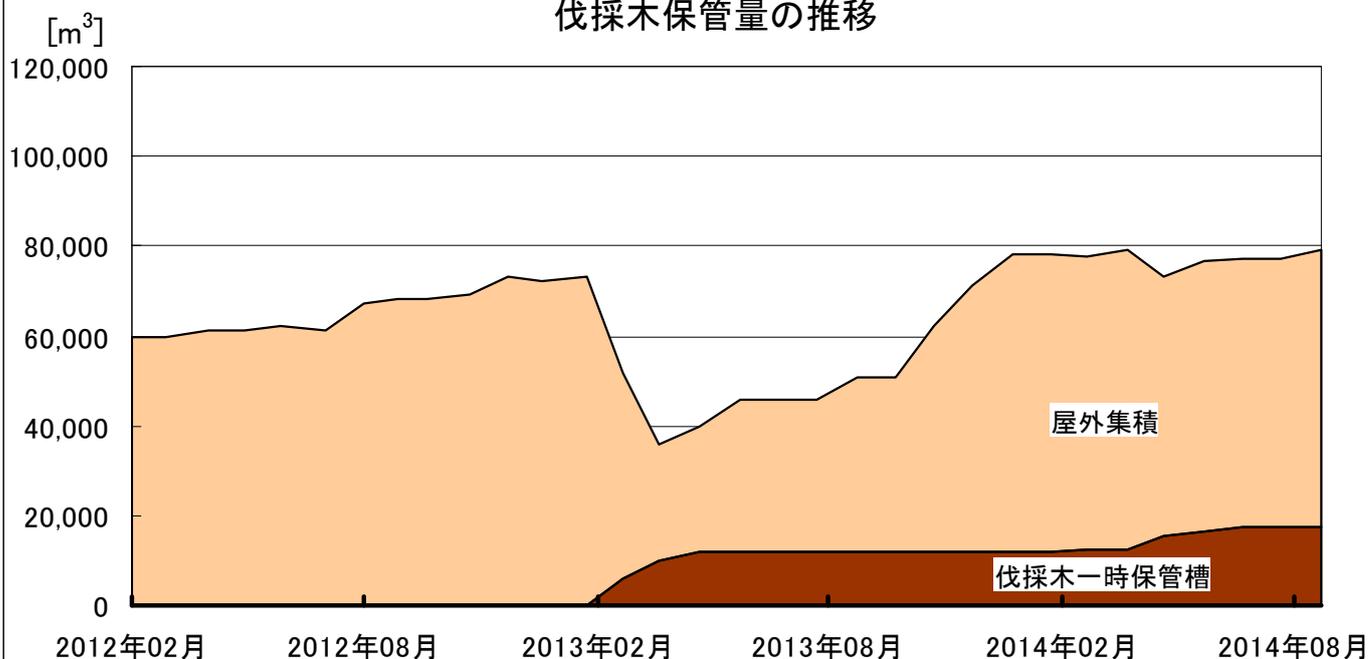
保管場所	種類	保管量		前回からの増減 (2014.8.26)		保管量/保管容量
使用済セシウム吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	518	本	+4	本	43%
	第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	112	本	0	本	
	多核種除去設備保管容器	431	基	+38	基	
	多核種除去設備処理コラム	3	塔	0	塔	
	モバイル式処理装置使用済ベッセル	20	本	0	本	
廃スラッジ貯蔵施設	廃スラッジ	597	m ³	0	m ³	85%



ガレキ保管量の推移



伐採木保管量の推移



水処理二次廃棄物保管量の推移

